



ピーチくん

「赤磐市障害者自立支援協議会（ピーチネットあかいわ）」とは？

赤磐市に住んでいるすべての障がいのある人が幸せに暮らしていくために、当事者やその家族、支援者、行政など、さまざまな関係者が集まり、話し合い、行動していく協議会です。

令和2年度の活動報告



★くらす部会

今年度は2回の部会と1回の部会カフェを行いました。部会では、防災の事とグループホームの事について勉強しました。防災に関してはフェイスシールドを作ったり、災害時のサポートブック作成をしたりしました。グループホームに関しては赤磐市内にあるグループホームの実例を紹介してもらいました。また部会カフェでは、日常生活支援事業について話を聞きました。住まいの事やお金のことなど暮らしの中で気になることについて学びを深めていくことができました。



★そだつ部会

東備支援学校の教諭やスクールカウンセラーをお招きして、ペアレント・トレーニングの視点から、子どもと関わり方を学びました。1回目は「分かれば安心」をテーマにどこで・どれだけ・どうやったら終わるのか、次は何があるのかが分かる環境づくり、2回目はイライラするきっかけ、感情のコントロールの方法を学びました。和やかな雰囲気の中、グループワークをしたり講師の方の実際の体験談を聞いたりしながら、参加者同士で子どもと接するときの悩みや考えることを共有することができました。

★はたらく部会

コロナ禍で自粛期間が続き、事業所で困ったこと、工夫したことを共有しました。販売の仕方、テイクアウトで売り上げが伸びた事業所、母国に帰れない外国人雇用がある企業からの内職が減った状況がありました。岡山県障害者職業・生活支援センターの業務内容の説明では、企業（一般就労）との間に入ってくれる機関の紹介があり、就職前後のフォロー体制を学びました。



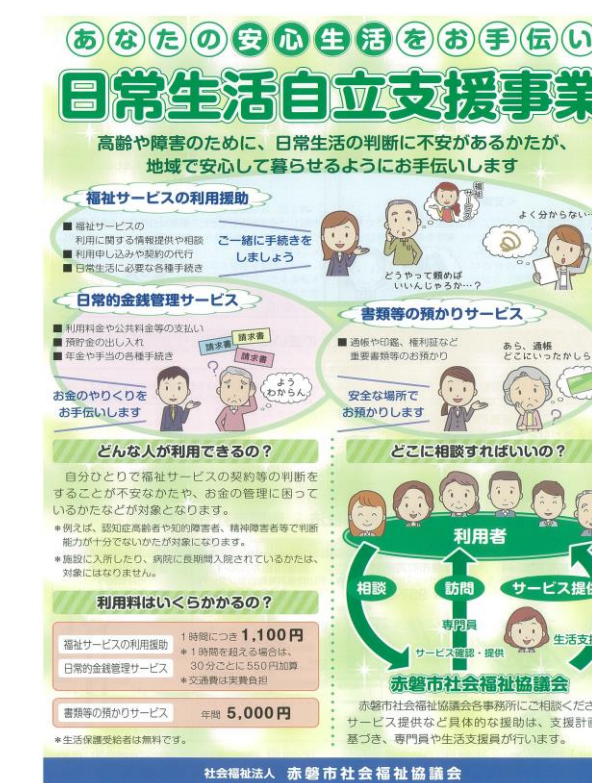
★まちづくり部会

令和2年11月2日（月）東備支援学校にて「東備支援学校の生徒の声を聴く会」を開催しました。この様子はもぎたて岡山（NHK）で放送されました。生徒からは、「実習の際、公共交通機関の乗り換えが大変だった。」「YouTubeなどから情報を得てます。」などの意見、「一人暮らしができますか？グループホームを利用できますか？」「福祉避難所について知りたいです。」などの疑問、「成人式や卒業後おしゃれをしたい」「ボランティア活動に参加したい」「有名なお店の料理をたべてみたい」など様々な声を聴くことができました。若い生徒の方からの意見を、これからの赤磐市のまちづくりに活かしていきたいと思っています。

ピーチくんの豆知識（日常生活自立支援事業）



★日常生活自立支援事業は、自分ひとりで福祉サービスの契約等の判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行うものです。対象は、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等で判断能力が十分でない方になります。



【実際のサービスの内容】

- 福祉サービスの利用援助
 - 利用申し込みや契約の代行
 - 日常生活に必要な各種手続きなど
 - 日常的金銭管理サービス
 - 利用料金や公共料金等の支払い
 - 預貯金の出し入れ
 - 年金や手当の各種手続きなど
 - 書類等の預かりサービス
 - 通帳や印鑑、権利証など重要書類等のお預かりなど
 - 利用料
 - 福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理サービスは1時間までは1,100円（交通費は実費負担）
 - 書類等の預かりサービスは年間5,000円です。
- 社会福祉協議会が実施主体・窓口となります。



ヘルプマーク ヘルプカード

援助が必要な方のためのマークです。外見から分からない内部障害、難病、義足や妊娠初期の方が周囲の方に配慮が必要なことを示す東京都が作成したマークです。
●座席をゆずる
●困っているようであれば声をかける



★権利擁護ワーキング

障害者の権利擁護に関する現状や課題、施策の動向について学び、日常生活や社会生活等において障害がある方の意思が適切に反映された生活が送れるよう、障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドラインの理念や内容について事例を踏まえながら各支援者に求められる支援方法について考える研修会を予定していましたが、コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

各部会の様子をHPに掲載しています。ご覧ください。



【通信に関するお問い合わせ先】
●赤磐市障害者自立支援協議会事務局
赤磐市 社会福祉課 福祉推進班
●連絡先
086-955-1115
www.city.akaiwa.lg.jp



検索

ピーチネットあかいわ